住みつづけられる直方に

SDGs未来都市として、内閣府に選定された直方市。「未来へつなぐ～ひと・まち・自然～」を2030年までに目指す都市将来像として掲げ、取り組みを進めています。その将来像に向けて多くの方々と連携し、将来にわたり持続可能な社会を目指していくためSDGs推進パートナー制度を始めました。

市内外の多くの企業・団体にご登録いただき、課題解決に向けてともに取り組みを進めていきます。（12月末時点で22の企業・団体に推進パートナーとしてご登録いただいています。）

12月20日、申請いただいた企業・団体等を代表して、登録第1号である株式会社石橋製作所の代表取締役の石橋和彦さんに登録証が手渡されました。石橋代表は「地域において社会課題に取り組まれている方々と直接会話でき、ビジネスを絡めて地域課題に繋がる場となれば」と語りました。

パートナーが集う場を構築

市域全体におけるSDGsの取り組みの一層の向上を図るため、パートナー同士を繋ぐ「場」を設けることを目的に「のおがたSDGs推進プラットフォーム」を設置します。

❶パートナーのマッチング支援

市の地域課題解決に向けた取組みについて、パートナー同士が連携するためのきっかけづくりとして、マッチングの場を設置します。

❷フェイスブックを活用した情報発信支援

パートナーが取り組む、SDGsに関するプロジェクトやイベント情報を掲載。

今後、のおがたSDGs推進パートナーについて、下記のコーナーで定期的にご紹介していきます。

身近に感じて! SDGs

のおがたSDGs推進パートナーをご紹介

SDGs（持続可能な開発目標）は、2030年に向けてより良い社会を作っていくために、国連で採択された世界共通の目標です。目標は、17のゴールとして、わかりやすくアイコンで表わされています。

ここでは、SDGsに取り組み、新たに市の『チーム』に加わった「パートナー」をご紹介します。

Vol.001 株式会社石橋製作所（直方市）

業種:製造業　　代表取締役　石橋　和彦

「再生可能エネルギー事業」や「国土強靭化の関連事業」など世の中の基盤を支える“直方の製造業”として海外も含め事業を展開している。

～世の中のタイヘンに挑む!～

「株式会社石橋製作所」は「世の中のタイヘンに挑む!」を事業ミッションに掲げています。

主に風力発電用増速機※1の開発製造などの再生可能エネルギー事業や治水対策のイノベーションを起こすためのマスプロダクツ型※2雨水排水ポンプの実証などの国土強靭化事業に取り組んでいます。

私たちは、特に中小企業はビジネスとして社会課題解決を図ることがSDGsのゴール達成に繋がると考えています。

また、教育機関と連携し、近隣の高校生や大学生等向けのインターンシップの受け入れを行っています。自社の技術を多くの子どもたちに触れてもらうことで、ゴール4「質の高い教育をみんなに」につながる取り組みも行っています。

※1 増速機：回転速度を歯車などで増速して出力する装置
※2 マスプロダクツ：量産品

第1回 直方市男女共同参画フォトコンテスト 結果発表

11月に、誰もが自分の能力や個性を発揮することができる「男女共同参画社会」実現に向けて、理解と関心を深め、実現するために何ができるか考えてもらう機会を作るため、男女共同参画にちなんだテーマでフォトコンテストを実施しました。

応募数66枚の中からみごと最優秀賞と優秀賞に決定した3枚を発表いたします!!

テーマ『カラフル』

最優秀賞

『パステルな世界を走る』
そおらん

優秀賞

『福智山の雲』
サカナ<°)))彡

『のおがた山笠』
落武者

たくさんの応募ありがとうございました!!次回もお楽しみに★